

★数値の入力はプッシュボタン操作 ※略 (PB) で行い、カウントアップ方式 ※略 (CU) にて入力設定して下さい。

### (1) SET HOUR / 時間の設定

PB を 1 秒押し → [分] を CU にて入力設定 → PB を 3 秒押し → [時] を CU にて入力設定 → PB を長押し (5 秒以上) : 時間の設定終了。

PB 1 秒押し : 次の入力画面へ

### (2) SET ODO / 総合走行距離の入力

■ 交換前に使用しておりましたスピードメーターの総合走行距離 : ODO の入力が可能です。  
1 の位よりスタート : CU にて入力設定 → PB を 3 秒押し : 次の位に移動 / CU にて入力設定 → 以下同様 → PB を長押し : ODO の入力終了。

PB 1 秒押し : 次の入力画面へ

### (3) SET PULSE / パルス数値を入力

■ スピードメーターの各ピックアップ方式に応じた速度計測に必要なパルス数を入力。※下図参照

#### [ 各スピード・ピックアップ方式に対応する速度計測用パルス数 ]

- 付属のマグネットを使用したの場合 : **パルス=1**
- H-D 純正のスピード・ピックアップセンサーを使用したの場合 : **パルス=99**
- motogadget M-CAM アダプターを使用したの場合 : **パルス=4**

1 の位よりスタート : CU にて入力設定 → PB を 3 秒押し : 次の位に移動 / CU にて入力設定 → PB を長押し : PLUSE の入力終了。

PB 1 秒押し : 次の入力画面へ

### (4) SET CIRC / タイヤ外周数値を 4 桁で入力

■ (3) にてマグネット及び HD 純正ピックアップセンサーを使用時に必要となる設定です。  
マグネット装着タイヤ、HD 純正ピックアップセンサー使用時の場合はリアタイヤの外周を実測し 4 桁の数値 : mm 換算の数値を入力。

1 の位よりスタート : CU にて入力設定 → PB を 3 秒押し : 次の位に移動 / CU にて入力設定 → 以下同様に 4 桁まで入力 → PB を長押し : CIRC の入力終了。

#### 注意 !! M-CAM 使用時では CIRC での設定は必要有りません。

- メーカー出荷時に、M-CAM 用に予め [ 2000 ] と云う数値が入力済みとなっている為、M-CAM を使用し motoscope TINY を取り付ける場合は CIRC での設定入力の必要は有りません。

PB 1 秒押し : 次の入力画面へ

### (5) TEACH / 実走行によるメーターの設定

■ (1) ~ (4) 迄の設定を行った際は不必要となる設定ですので、何も入力をせず (6) に御進み下さい。

PB 1 秒押し : 次の入力画面へ

### (6) UNIT / Km 表示 又は Miles 表示の選択

■ Km = 0 / 表示、又は Miles = 1 / 表示の選択画面となります。  
PB を 1 秒押し毎に Km / 0、又は Miles / 1 の選択が可能です。  
→ PB を長押し : UNIT の入力終了。

PB 1 秒押し : 次の入力画面へ

### (7) STAND / シリアルナンバー表示

■ スピードメーター個別のシリアルナンバー及びインストールされておりますソフトのバージョンが表示されます。

PB 1 秒押し : 次の入力画面へ

これにて motoscope TINY の設定が全て終了 !!

PB を長押し、NORMAL OPERATION 画面に御戻り下さい。

※ 弊社許可の無き無断転用を禁ず